

高松市 多核連携型コンパクト・エコシティ



高松市長 大西 秀人

高松市の概要



総人口

421,048人(推計人口)

世帯数

181,767世帯

面積

375.23km²

(H27.1.1現在)

中心市街地面積

2.5km²

DID地区人口

212,803人

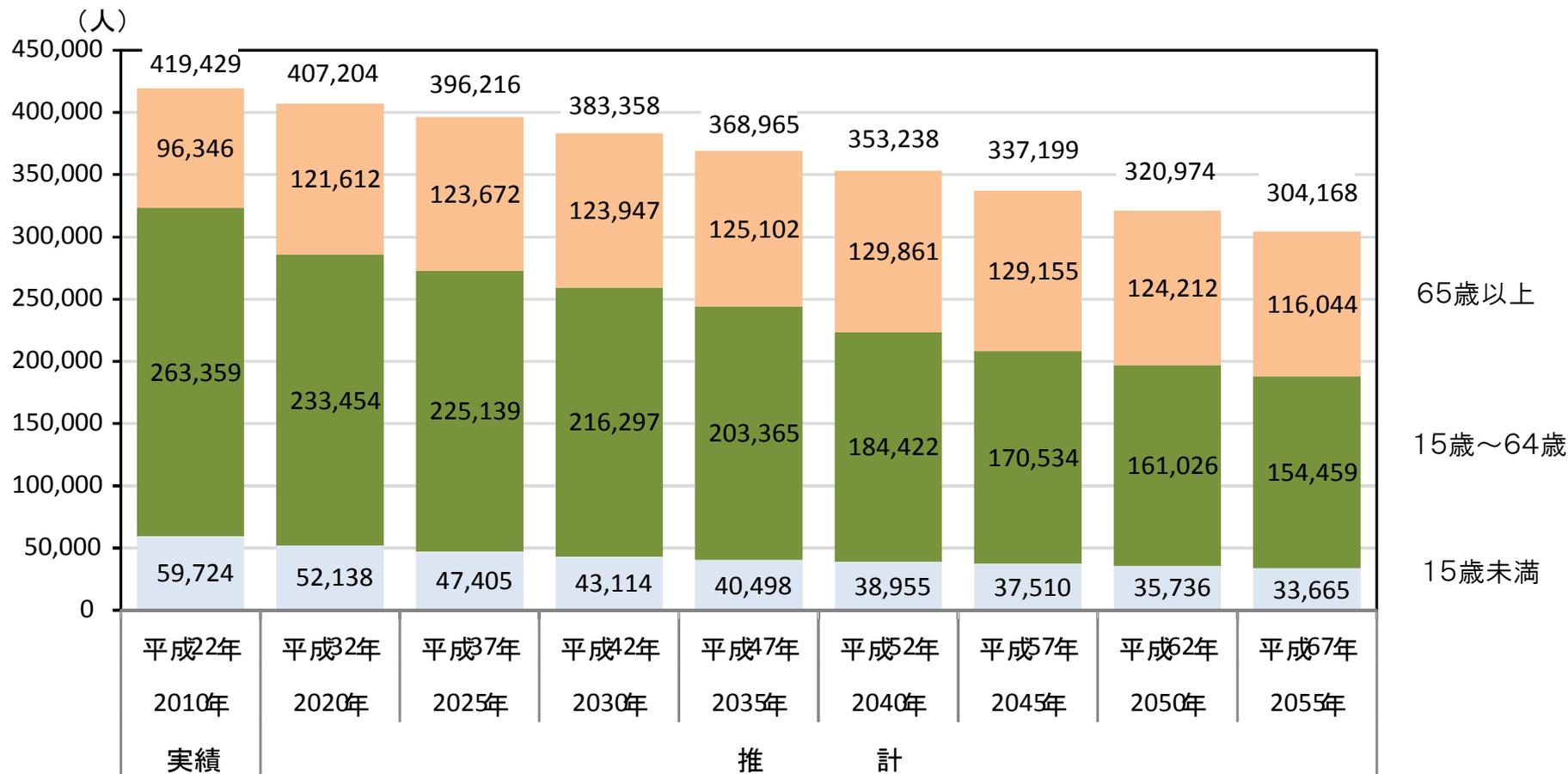
DID地区面積

40.88km²

(平成22年)

現状と課題 ①

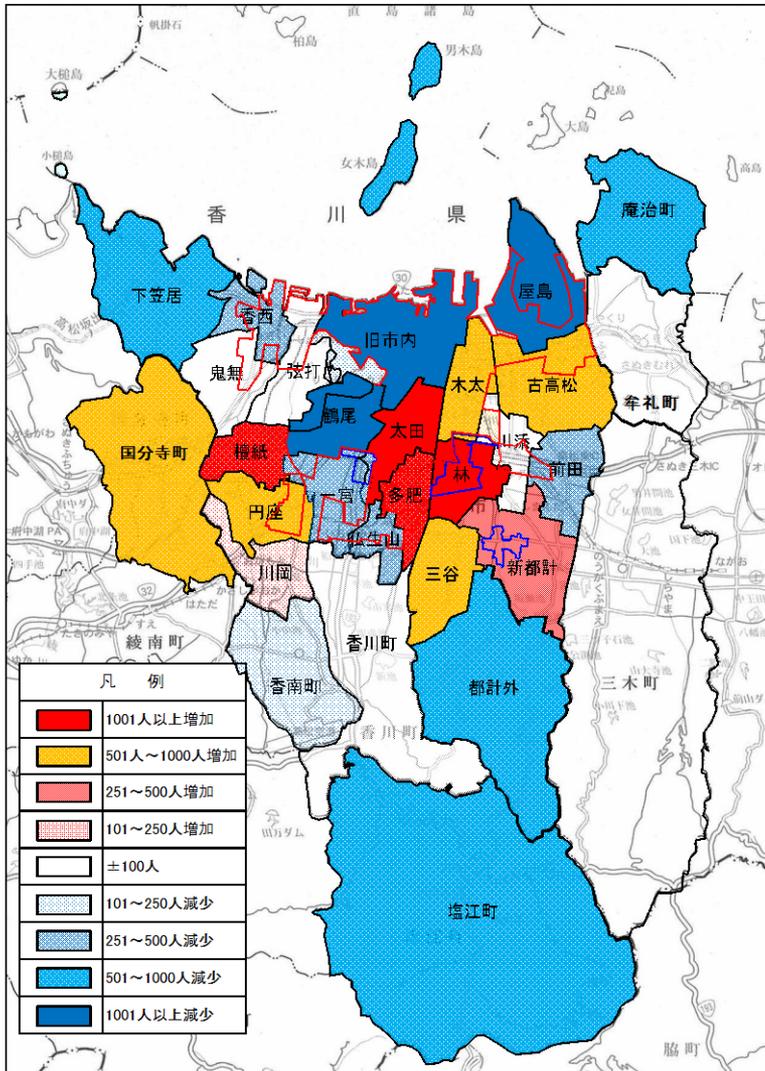
高松市推計人口



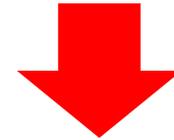
※ 平成22年国勢調査の人口等基本集計結果(平成23年10月26日総務省公表)
を基準人口とし、最新の国立社会保障・人口問題研究所と同様の推計方法で推計しています。

現状と課題 ②

人口動態 (H16.6～25.4)



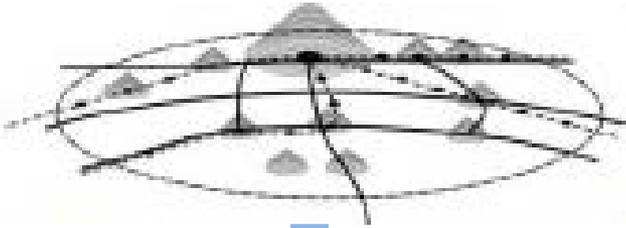
都心地域で人口が減少
郊外部で人口が増加



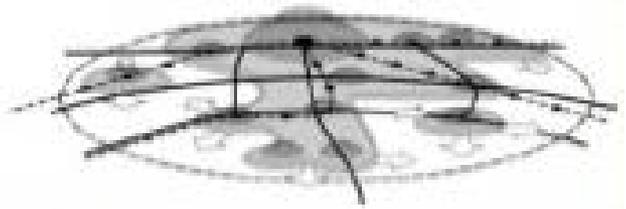
市街地の低密度化が進行しており、
更なる拡散を抑制していくことが必要

目指す将来都市構造

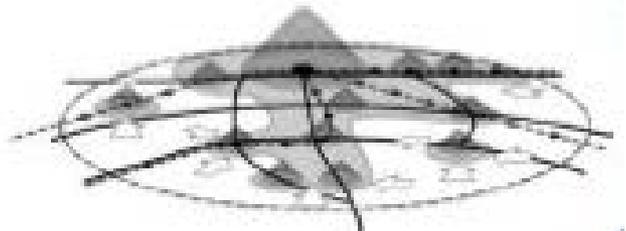
かつての都市構造



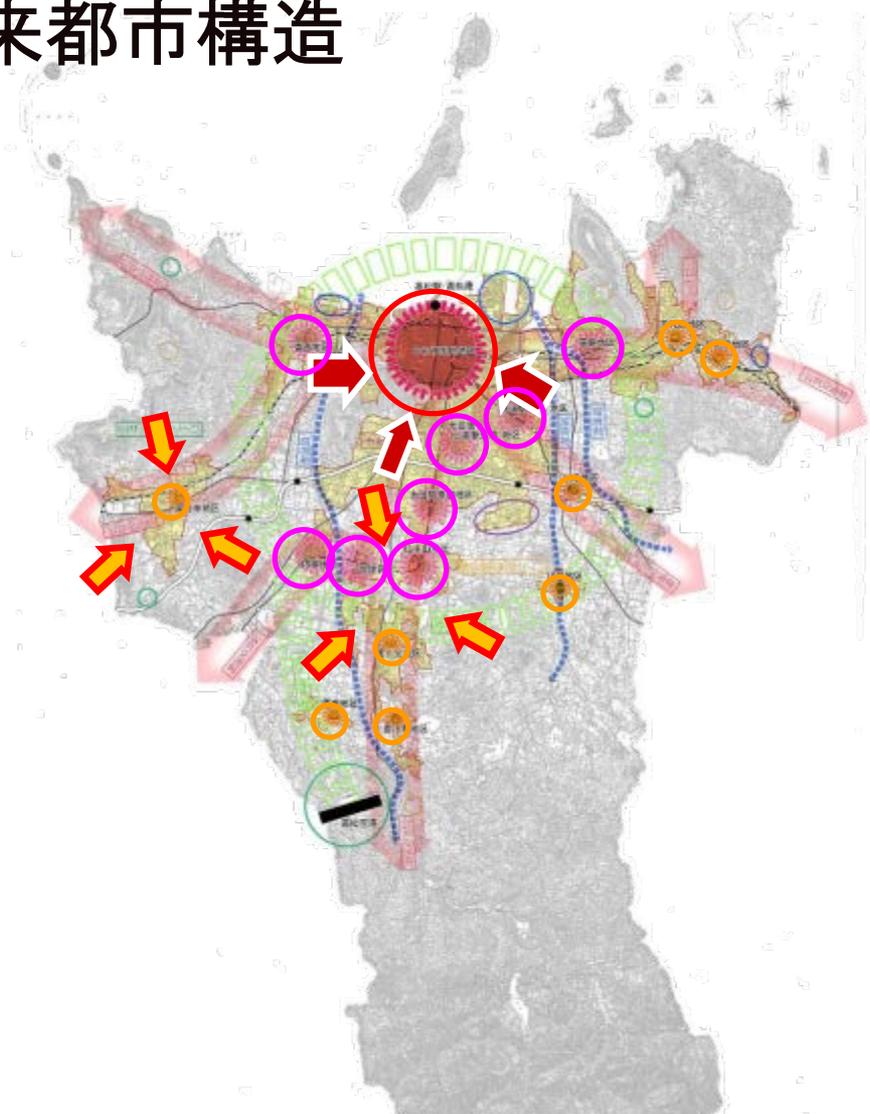
現在の都市構造



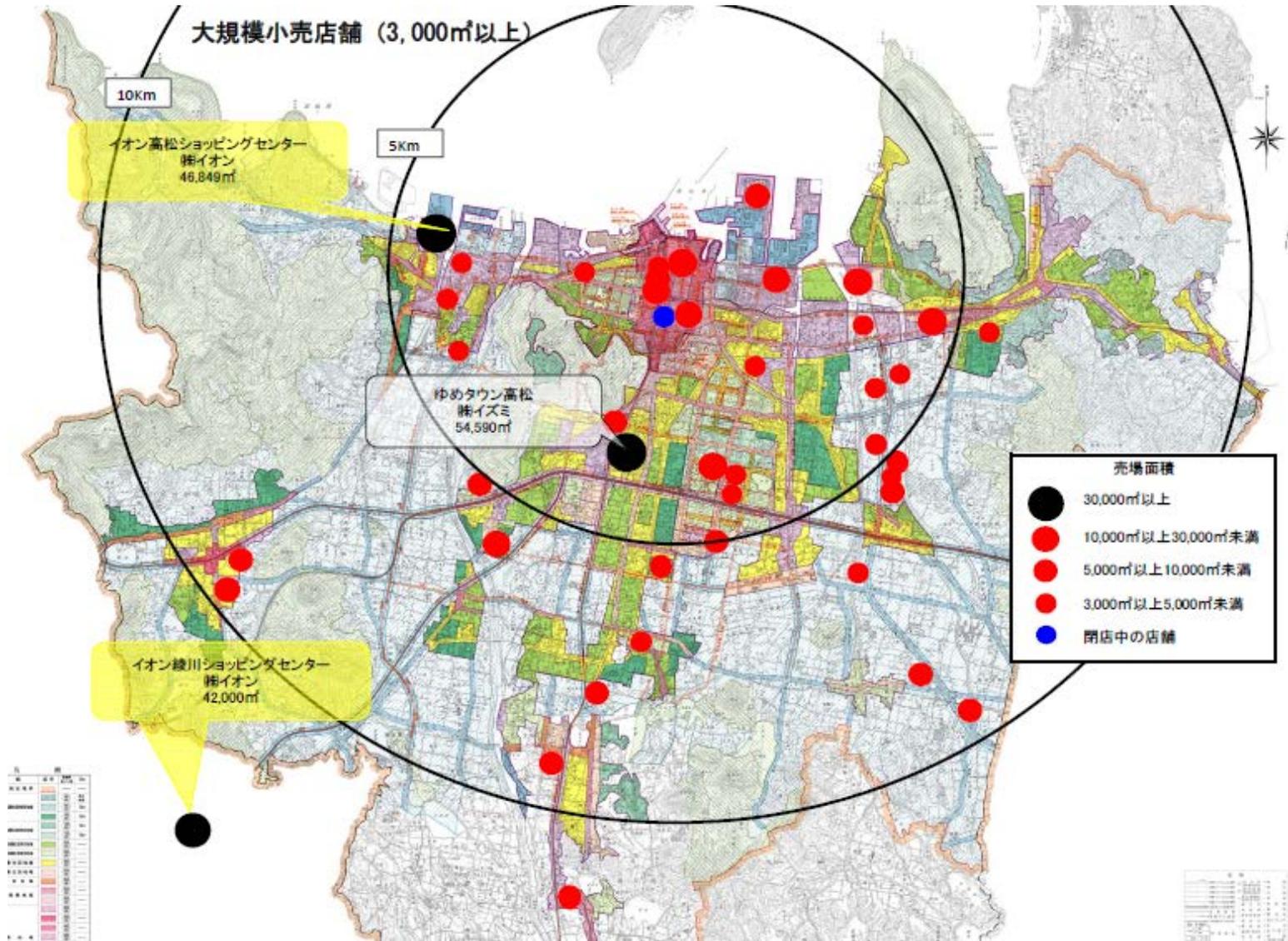
将来目指すべき都市構造



多核連携型コンパクト・エコシティ



高松市の主な大型店立地状況



高松丸亀町商店街 再開発 全体イメージ

「変身する商店街」

各街区はいずれもイメージ図です。
建物の位置や形、高さなどは未定です。

ドーム広場& 高級ブティック街

スーパーブランド
高級ブティック
フレンチレストラン・カフェ
大型書店
マンション

アート・カルチャー街

空中広場
アートギャラリー
伝統工芸、地元特産品
ホビー・カルチャー
シネマコンプレックス
ガーデニング

広場&ホテル &大型マンション

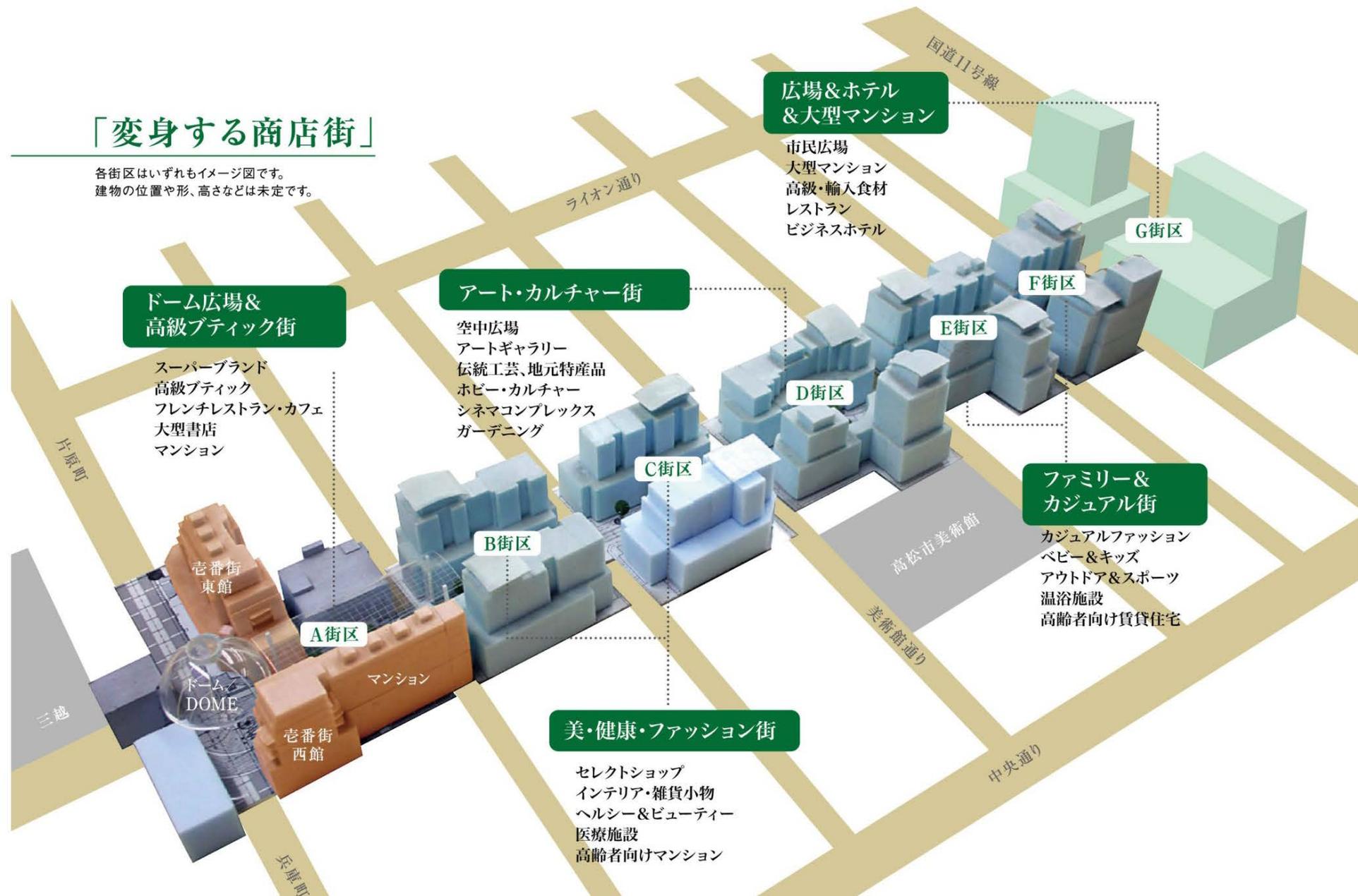
市民広場
大型マンション
高級・輸入食材
レストラン
ビジネスホテル

ファミリー& カジュアル街

カジュアルファッション
ベビー&キッズ
アウトドア&スポーツ
温浴施設
高齢者向け賃貸住宅

美・健康・ファッション街

セレクトショップ
インテリア・雑貨小物
ヘルシー&ビューティー
医療施設
高齢者向けマンション



高松丸亀町商店街 竣工写真 <A街区><G街区>



壱番街（再開発ビル）（三町ドーム）



A街区全景



駐車場



商店街(G街区)



国道11号線側



ケヤキ広場

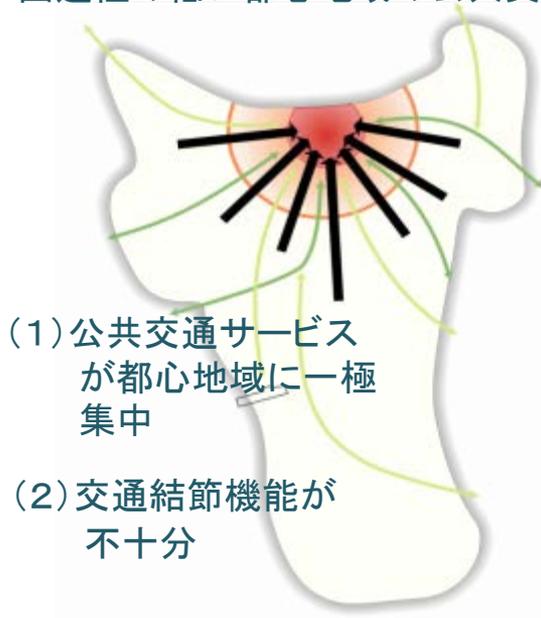
公共交通を基軸とした都市交通の形成

将来

将来交通体系のイメージ

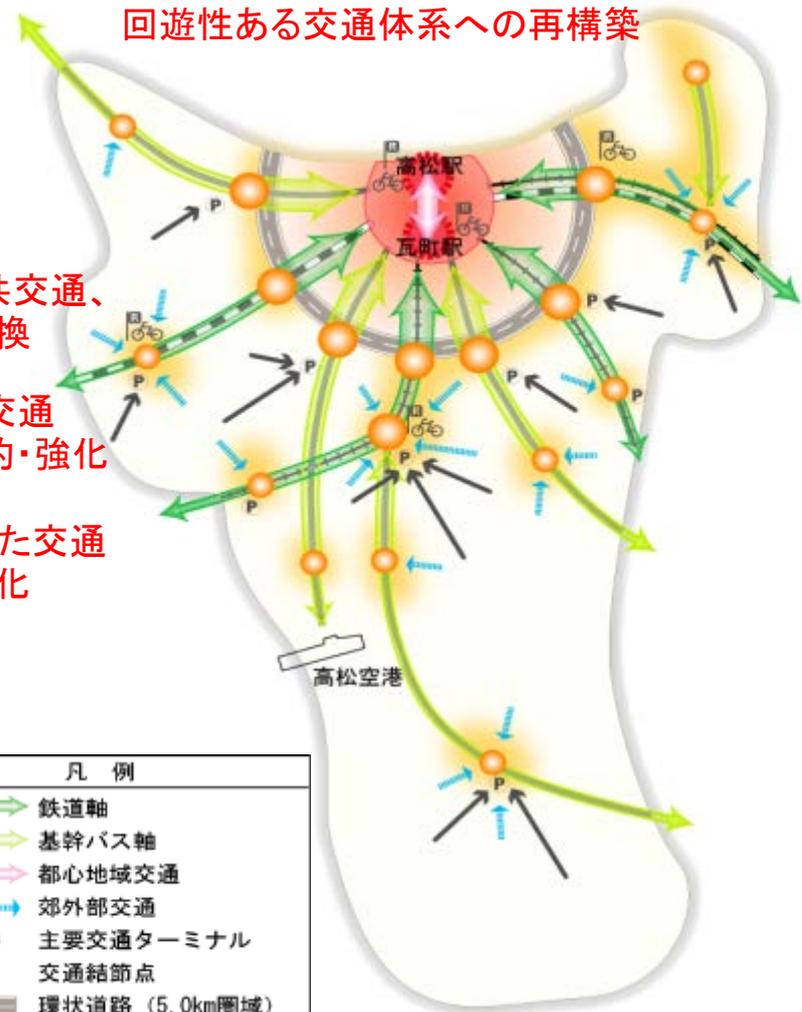
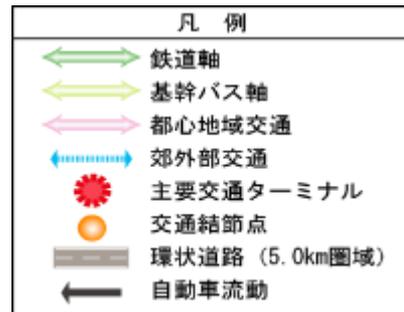
現状

回遊性の低い都心地域の公共交通



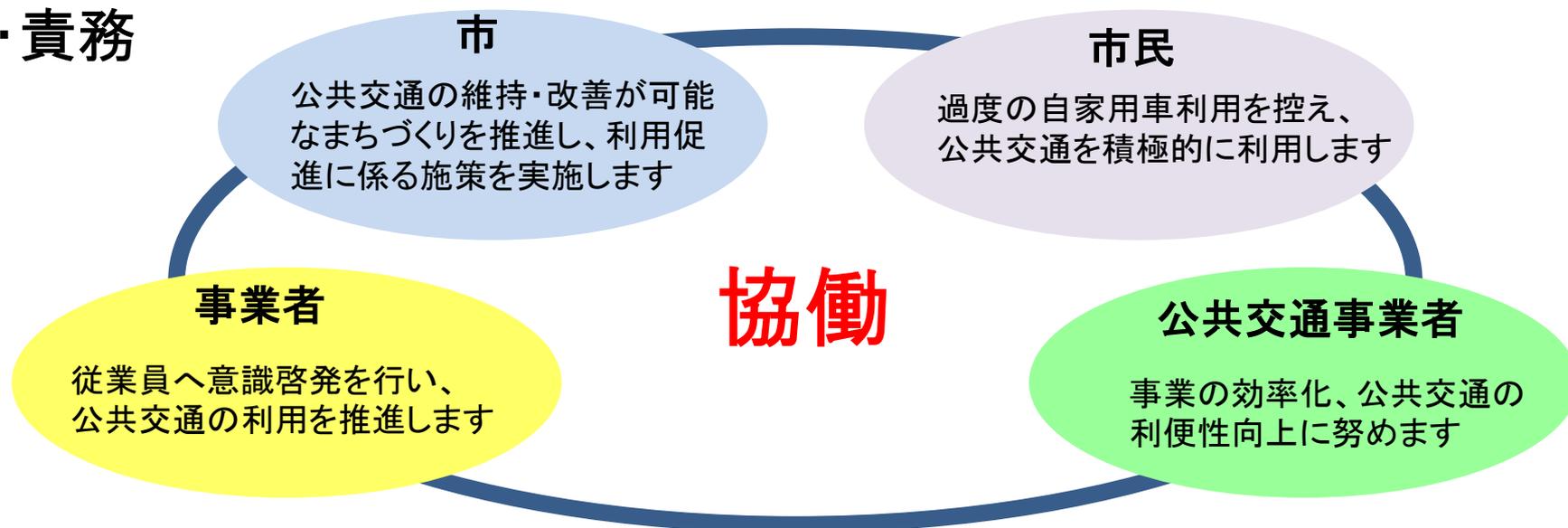
回遊性ある交通体系への再構築

- (1) 自動車から公共交通、自転車への転換
- (2) 各拠点に公共交通サービスを集約・強化
- (3) 拠点を対象とした交通結節機能の強化



高松市公共交通利用促進条例(H25.9.27施行)

・責務



・基本方針

- ① 公共交通の利便性の向上および積極的な利用の促進
- ② 地域の特性に応じた効率的な機能分担および連携
- ③ 公共交通優先の交通体系への転換
- ④ ユニバーサルデザインに配慮した公共交通
- ⑤ 教育等を通じた公共交通に関する意識醸成



安全かつ快適で人と環境にやさしい都市交通の形成

公共交通利用促進施策

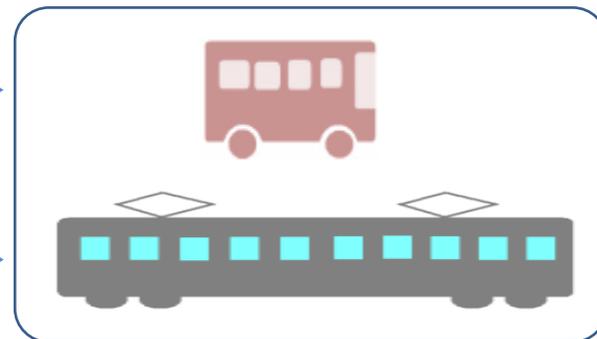
「電車バス乗継割引拡大制度」〔H26. 3. 1から実施中〕



乗継



乗継



【利用実績】

電車⇔バス乗り継ぎ件数(3月～12月)

平成25年 211, 618件

平成26年 270, 529件

⇒58, 911件(約28%)増加

運賃を、20円から**100円割引に拡大**
※運賃が100円以下の場合^は無料

「高齢者に対する公共交通利用支援」〔H26. 10. 1から実施中〕



ゴールドIruCa (70歳以上)

電車、路線バス、コミュニティバス等の運賃を**半額**

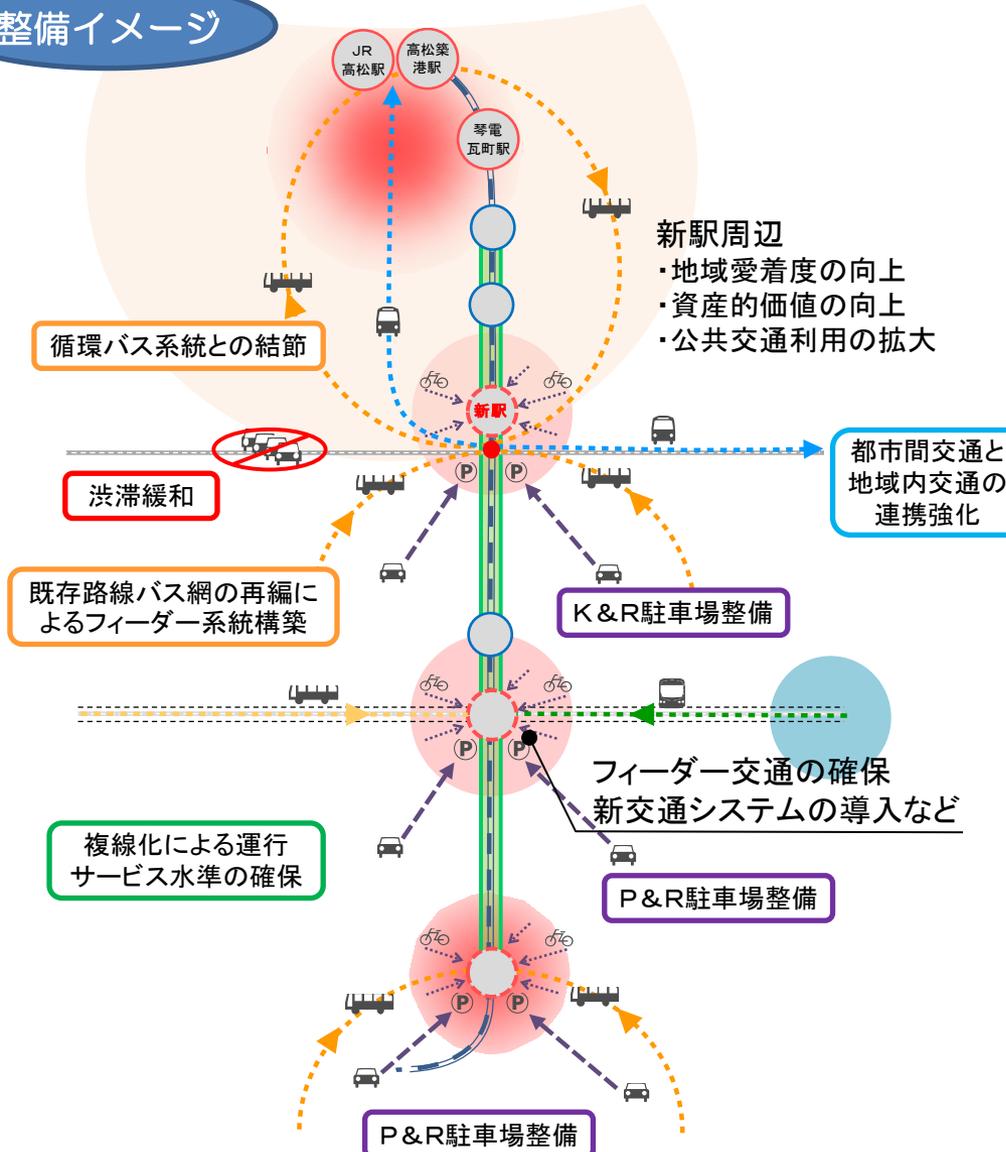
【販売枚数】 10, 299枚(平成27年1月15日現在)

⇒70歳以上人口76, 541人(平成27年1月1日現在)

保有率13. 5%

ことでん新駅全体構想

整備イメージ



〔目的〕

- ① 既存の交通基盤である、ことでん琴平線の更なるサービスの向上(複線化)を図るとともに、アクセス性の高い主要幹線道路との結節を可能とする新駅を整備
- ② 新駅を核とした交通結節拠点を形成し、高速バスやバス路線の再編によるフィーダー交通やコミュニティ交通、また、自動車、自転車、徒歩と多様な交通モードとの乗り継ぎ円滑化を図り、公共交通を基軸とした交通ネットワークを再編
- ③ 自動車から公共交通へのモーダルシフトを図り、主要幹線道路の渋滞緩和等、交通負荷、環境負荷を低減

今年度に策定する
「**地域公共交通網形成計画**」に盛り込む

最後まで御清聴
ありがとうございました

